

お子様の転倒・転落を防ぐためのお願い

ベッド柵を必ず上げてください。

柵を上げなかったり、半分しか上げないと、お子様がのぞきこんだり、つかまり立ちしたときに転落することがあります。

ご家族がベッドを離れたり、荷物を整理するためにしゃがんだりするときは、ベッド柵を必ず上げてください。

ベッド柵を下ろすときには、お子様を柵から離し、正面に立ってお子様から目を離さず操作してください。

お子様がベッドから降りているときも、ベッド柵は必ず上げておいてください。

他のお子様も、知らないうちにベッドによじ登り転落することがあります。

お子様がベッド柵をさわっていたら、危険なことをきちんと説明してください。

履物は足にあったもので脱げにくいものを選んでください。

運動靴のようにゴム底で滑らないものが最適です。

スリッパは危険ですのでおやめください。

お子様が転んだり、どこかに体をぶつけた時は、観察が必要ですので必ず看護師にお知らせください。

転倒・転落を防ぐためのお願い

ベッドから降りる時、トイレ・浴室、起立時、方向転換時は注意しましょう。
ゆっくりと、つかまって、一呼吸おいてから動きましょう。
遠慮なく看護師を呼んでください。

メガネなど、愛用のものをお持ちください。

履物は、かかとが有るもの、特にゴム底の運動靴が転倒に予防に有効です。

寝巻きやパジャマの裾は、体のあった長さのものをご使用ください。

ベッドからは注意して降りてください。1番低い高さに設置されているかご確認ください。

廊下やトイレなどで床がぬれているとき、床に水をこぼしたときは職員をお呼びください。

車椅子をご使用の方は、動く前に車椅子のストッパーをご確認ください。

筋力が落ちている方は、筋力アップを目的とした歩行訓練が有効です。

トイレに移動中の転倒が多く報告されています。必要な方は、トイレなどへの移動時は看護師が介助や付添いをいたします。遠慮せずにナースコールをしてください。

ベッドから降りる時、オーバーテーブルに手を置くと移動するので危険です。

転倒・転落したり、又、それを目撃したらすぐに看護師にご連絡ください。

その他、わからないことがありましたら、どんな事でも看護師にご相談してください。